

事務事業事後評価シート[平成30年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部生涯学習文化課	■担当係	生涯学習係
■評価事業名称	インターナショナルスクール運営事業		
■事業開始年度			
■評価事業コード	090200 - 064	■会計区分	一般会計
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり	
	■基本施策	04 芸術文化の振興・国際交流の推進	
	■施策	03 国際化に対応したまちづくりの推進	
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの		
■法令等の名称			
■関連計画の名称	北上市多文化共生指針		
■事業の目的と概要	北上市の将来を担う青少年の外国語によるコミュニケーション能力が強化されるとともに、地域の国際交流・国際理解への熱意が醸成される。生涯学習センターを主会場に、小学生(中学年)から大人までを対象にインターナショナルルームを開設する。		

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成30年度事業計画	平成30年度事業量実績
01	インターナショナルスクール運営事業	市民	イングリッシュパーク・イングリッシュスクエアの開催。	イングリッシュパーク・イングリッシュスクエア参加者計82名

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
直接事業費	2,638	2,445	2,517	2,516	
人件費	596	451	458	461	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	3,234	2,896	2,975	2,977	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	27年度	28年度	29年度	30年度	指標の説明
01	インターナショナルスクール参加者数	94名	81名	88名	82名	イングリッシュパーク、イングリッシュスクエアの合計人数

事務事業事後評価シート[平成30年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

小学4年生から大人まで、毎年度80人以上の参加者がおり、市内の英語力の醸成が図られている。

問題点・課題等

参加者が卒業した後の活躍の場が少ない。また、2020年からの小学校での英語の教科化及び必修化に伴う参加者の増加が予想されるため、それに対応できる講座内容及び参加人数の増加を検討する必要がある。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響・貢献度

- 事業の廃止により重大な問題が発生する
- 事業の廃止により何らかの問題が発生する
- 事業の廃止による問題は想定されない

4. 市民生活・企業活動への貢献度

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している
- 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)

教育委員会学校教育課と連携し、事業内容の充実を図る。

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了